

太陽 子だより
 [校訓]
かしこく やさしく たくましく
 太陽っ子
 H30 7月号

◇ 夏に挑戦ー夢の実現への自信と絆 ◇



燦々と輝き照らす太陽の光、校庭の木々の間から元氣よく聞こえてくるクマゼミの鳴き声。子どもたちの情熱とパワーに熱く輝く「太陽っ子」の季節、夏が来ました。

連日、三十度を遙かに超す酷暑の中、子どもたちは、暑さに負けず、教室やプール、運動場等で、元氣一杯に活動しています。



先日の台風七号における子どもたちの臨時休業におきましては、保護者の皆様には、お仕事があられたにも関わらず、臨機応変に温かくご対応いただき、心よりお礼申し上げます。お陰をもちまして、子どもたち全員の安全が確保でき、大変ありがたく感じしております。

一方、九州を含む西日本地方中心に襲った長時間の豪雨により、広範囲に渡って甚大な災害がもたらされ、多くの方々が尊い命をなくされました。深く哀悼の



意を表しますとともに、一日も早く心安らぐ生活が送れますことを、心よりご祈念申し上げます。

さて、今週末で、一学期制の前期前半が終了し、子どもたちは夏休みを迎えます。夢と希望一杯に入学進級した四月から、子どもたち一人一人が、目標とめあてをもち、日々の学習や生活に一生懸命に取り組み、色々な学習活動や生活場面で確かな成長を見せてくれました。先週そして今週と、一年生から六年生までの全ての子どもたち一人一人に、礼節を大切にする 入室マナーの実技」を実施しながら、同時に「将来の夢」について話を聞かせてもらっています。子どもたち一人一人が、憧れと希望一杯に、夢を語ってくれています。とても嬉しく、ロっかり頑張っている。と励ますと共に、子どもたち一人一人の夢が実現できるように、学校教育を更に充実し、どんな仕事にも就くことができる資質と能力をしっかりと身につけられていくことに、教職員一丸となつて、今後も取り組んで参ります。

前期前半、子どもたちが誰一人も交通事故に遭うことなく、頑張つて登校することができました。これも、保護者の皆様、地域の皆様が、子どもたちを見守りながら、温かい挨拶や会話を通して、子どもたちへ励ましご指導していただいているお陰と感謝しております。



前期前半、子どもたちが誰一人も交通事故に遭うことなく、頑張つて登校することができました。これも、保護者の皆様、地域の皆様が、子どもたちを見守りながら、温かい挨拶や会話を通して、子どもたちへ励ましご指導していただいているお陰と感謝しております。



【校内童話発表会】

－ 6月29日（金） －

図書主任の先生と図書委員会が中心となり、童話発表会を実施しました。学年の代表者6名が発表し、表現力豊かでとても素晴らしい発表でした。学校代表として、2年生が2年連続選ばれ、7月21日（土）に開催される玉名市大会で発表します。玉名市大会でも表現力豊かに発表してくれることを楽しみにしています。



小学生の夏休みにおいて、家族といっしょに過ごした思い出は、子どもたちが大人に成長してもいつまでも温かく心に残り、家族の絆をしっかりとしたものにしていきます。このことは、子どもたちが、夢と目標の実現に向かって毎日頑張りが通すことができるエネルギー源であり、豊かな心の基盤になつていて感じています。

三十七日の夏休みも、子どもたち一人一人が、夢の実現に向かって、規則正しい生活リズムのもとで、計画的に学習や生活に取り組み、安全で健康な心温まる交流ができ、充実した日々となることを願っております。

